

contents 2016 NO.527

▶小竹町民まつり2016	2
▶少年の主張発表会	4
▶小竹中学校創立70周年記念	5
▶みんなのひろば	6
▶点描・町長の動き	8
▶小竹で暮らそう！ お試し居住体験住宅1月オープン！	9
▶大村孟さんプロ野球育成選手1位で指名 小竹こども園と子育て支援センター-たけのこ情報	10
▶役場からのお知らせ	11
▶中央公民館だより／図書室新刊のお知らせ	16
▶健康情報	17
▶暮らしの情報	18
▶小竹町南良津獅子舞が 第九のオープニングをかざる	20

ひまわり だより

12月号



みんなが主役。
小竹町民まつり2016



11月12日、13日の2日間で、中央公民館・広場、町民体育館で町民まつり2016を開催しました。

天候に恵まれ、初日は小中学生による子どもたちの発表会(少年の主張、いじめストップ推進大会)や作品展示、手作り雑貨やマッサージなどの雑貨市、スイーツ販売がありました。そして、2日目はステージ発表やバザー、ふれあい茶会、お化け屋敷などが行われ、多くの人でにぎわいました。

会場では、友人や家族と一緒に食事をしたり、ステージや作品展示を鑑賞しながら文化に触れる姿が多く見られたりと、人と人とのふれあいを感ずる一日になりました。

町民の皆さま、ご協力いただきました皆さまのおかげで、町民の笑顔があふれるまつりとなりました。どうもありがとうございました。



ステージ・イベント部門

▲こども園児のダンス

▲ギランとハイタッチ！

▲ミュージックカンパニー

▲太極拳朝日会

▲レディスエコー

▲ビューティーフラ

▲マジシャン美月

▲ノンセクションのダンス

▲日向ひょっとこ踊り

▲KOG-D 町長も一緒に「ヤングマン」を披露

▲みんなで炭坑節！！



展示・
発表部門

お化け屋敷

午前中だけで、100人以上も入場！



バザー・産業部門

食べ物や地元のお米・野菜の販売、ゲームコーナーなど29店舗のお店が出店されました。子どもたちは金魚すくいや射的などで家族と遊び、笑顔満面。



△50人前の焼きそば、すごいでしょ



▲小竹祇園山笠振興会の皆さんが太鼓も教えてくれました☆



かわいい消防士発見！

自衛隊・消防車両コーナー

自衛隊のバルーンすべり台や消防車両展示で子どもたちは大はしゃぎ！！



社会福祉協議会と小竹町老人クラブ連合会の皆さん

牛乳パックで工作。
楽しいなあ～！



小竹町歩こう会と小竹町健康づくり推進会の皆さん

ふれあい茶会で、ひととき。



▲缶バッチづくり
に夢中です(^o^)



▲初日の雑貨市・スイーツ販売も大盛況♡

例年大好評の餅まき。4,000個を超える紅白餅を今年も南良津区自治会の皆さんに、まつり前日につくっていただきました。皆さんの手元に届いてもまだ柔らかかったでしょう？毎年おいしいお餅をありがとうございます。



デジカメ写真展



デジカメ写真展では、30点の応募の中から投票により、12点が選ばれました。12月中旬頃、中央公民館2階に展示を行います。



少年の主張発表会

町民まつりの初日、「少年の主張発表会」が開催されました。

多数の少年の主張作文から小学生18人、中学生15人が入選し、そのうちの9人が発表をしました。

審査委員が発表内容、表現力、発表態度の3つの視点から審査し、最優秀賞に中学3年の向井明さん、優秀賞に北小6年の遠井和侑奈さんと西小6年の田代里菜さん、審査員特別賞に南小6年の木原萌絵さんが選ばれました。

飯野裕子教育委員は、「たくさんさんの練習を重ねて、この場に挑まれたことがよくわかりました。皆さんの発表は聞き手の心に響いたと思います。」と講評しました。

子どもたちは、大きな声でハキハキと発表をし、聞き手に訴える工夫がされていました。

◇最優秀賞

中学3年向井明さん
『盲目のヨシノリ先生を見て』



小学4年生の時、白杖を持って盲目の先生がやってきた。1人できたことに驚いた。失明したときのことなどの話をしてくれたり、ピアノを弾いてくれたりした。先生と出会ったことでたくさんの勇気をもらったような気がする。私も将来、誰かを元気づける、勇気を与える人になりたい。

◇優秀賞

北小6年遠井和侑奈さん
『売れ残った小さな命』



ペットショップで売れ残った犬達は投薬実験や殺処分されたり、子犬を強制的に産まされたりしている。小さな命を一瞬にしてうばう権利は私たちにはないと思う。しかし、海外では小さな命を守るのは当然だった。動物をもう一人の家族として迎え、最期まで一緒に過ごすことが私たちの責任だと思う。

◇優秀賞

西小6年田代里菜さん
『感謝の気持ちをこめて』



見守り隊などのおじいちゃん、おばあちゃんはいつも見守ってくれている。お年寄りの方の動きや感覚を知るために疑似体験をした。私たちが普段何気なく行動できていることが、お年寄りには困難なことがわかった。お年寄りのことを考えて行動し、私たちの笑顔と明るいあいさつで、元気を届けたいと思う。

◇審査員特別賞

南小6年木原萌絵さん
『生きる価値』



神奈川県障害者施設で入所者が刃物で刺される事件。容疑者は障害者がいなくなればいい、生きる価値がないと言ったそうだ。私は将来人の役に立つ大人になることが価値のある生き方だと考える。でも、存在することで周りの人々を明るく幸せな気持ちにさせることもあるのではないだろうか。

南小5年二村美羽さん
『小竹祇園山笠』



北小5年吉良知優さん
『いつも笑顔でいられるために』



西小5年山下陸さん
『協力』



中学1年石坂妃美香さん
『環境問題について』



中学2年福岡夕菜さん
『私が一番夢中になれるもの』



最優秀賞の向井明さんは「小学6年の時に受賞できなかったのが、最優秀賞はとても嬉しいです。」と話してくれました。



◇ 文化祭

「架^{かけ}る」共に創る軌跡」をスローガンに掲げ、70年目の軌跡を刻むために合唱・発表などで全学年がつながりをみせました。

3年生が円陣を組み、「頑張るぞ!」と気合を入れて、課題曲「友へ旅立ちの時」自由曲を合唱。懸命に歌う生徒たちの姿をみて、保護者は「震えるほど感動しました。」と話してくれました。その他にも、1年生は、ステージ上にリオオリンピックの巨大壁画を制作。2年生は、「小竹中学校今昔物語」で歴史を振り返り、校歌に込められた思いを発表。3年生は、舞台道具や照明などにもこだわり、一致団結した舞台劇を披露しました。



▲3年1組舞台劇 侵略怪人を阻止するためにレンジャーが立ち上がる勇気と愛情物語。衣装にもこだわり、会場を楽しませる。



歴史と伝統を重んじ、飛躍をめざす 小竹中学校創立70周年記念

ー 10月22日に文化祭、23日に式典・祝う会と祝賀会を開催しましたー

◇ 式典・祝う会と祝賀会

式典では、全校生徒が参加し、たくさんの方の来賓と卒業生が祝いました。

田原生徒会長は、「僕たちはこの70年の歴史に恥じないような学校をつくっていかねばなりません。小竹中学校の伝統を受け継ぎつつ、常に向上心を持ち、何事にも挑戦し続けたいと思います。」と生徒代表のあいさつをしました。式典の最後には、全員で校歌を歌い、伝統と歴史の重みをかみしめました。

その後の生徒とともに祝う会では、精華女子高等学校吹奏楽部の演奏や小竹中全校生徒の合唱が披露されました。

最後は、中央公民館で祝賀会が行われ、何十年ぶりに再会した恩師や友と昔話に花を咲かせました。



▲校歌斉唱の様子



▼精華女子高等学校吹奏学部のマーチングに魅了!



▲誕生日を祝ってくれました☆



▼祝賀会の様子



▲70周年記念として、初の全校生徒による合唱を披露。心に響く歌声に感動!!



◎天神で小竹町をPRしました！

筑豊地域と福岡都市圏との交流人口と筑豊地域のイメージアップを目的とした筑豊フェア2016～おどりと食の祭典～が10月1日、天神中央公園で開催されました。小竹町の出展ブースではNPO法人「小竹に住みたい」まちづくりの会が竹炭、果物、手作り雑貨等の販売を通して小竹町の魅力をPRしました。ステージイベントではKOG-D(小竹おやじダンス部)が、会場のお客さんを巻き込んで、楽しく、カッコいいパフォーマンスを繰り広げ、大変盛り上がりしました。



◎KETAKOバーガー大盛況！！

10月22日から2日間、第9回ふくおか町村フェアが県営天神中央公園で開催され、小竹町商工会女性部がKETAKOバーガーを出店しました。このハンバーガーは、小竹町に関わりのある食材を使い、カラッと揚げた鶏メンチカツを真っ黒な竹炭入りバンズで挟んだものです。

開会早々から大盛況で、なんと午前中には完売。その場で食べたお客さんは、「おいしい」、「黒のハンバーガーはめずらしいわね」、「お肉も小竹産なのね」と興味津々な様子。

小竹町のPRは女性部のおかげで大成功となりました。

◎いつもありがとうございます

公益社団法人宮若・小竹シルバー人材センターは、年に2回、4月と10月に役場周辺の清掃活動を行っています。

10月13日の9時から、約18人の会員さんが役場駐車場の花壇に生えた草を取ってくれました。この日の天気はくもりで、肌寒い中での作業となりました。きれいにさせていただき、ありがとうございます。



※特定非営利活動法人「ドッグセラピージャパン」は、高齢者施設や学校、青少年育成のためのドッグセラピー活動や障害者の就労支援など幅広く活動されています。

◎犬と触れ合い、命の大切さを学ぶ

10月20日、こども園の3歳児から5歳児までが、特定非営利活動法人「ドッグセラピージャパン」のご協力のもと、ドッグセラピーを体験しました。

住宅事情でペットを飼えない子どもたちが増えている中、生き物のぬくもりを通して、命の尊さや大切さを学ぶために初めて企画されました。子どもたちは、膝の上ののせたトイプードルのゆきちゃんを優しく触ったり、ゴールデンレトリバーのブッチちゃんの大きな口に驚いたり、楽しく4匹のわんちゃん(犬)と触れ合いました。



◎心温まるひとときを楽しみました

10月25日、「秋風と灯りの夕べ」～おはなしと音楽のコラボレーション～が中央公民館で行われました。会場には、「まなび体験講座」の受講生が作った18個の蛇の目傘風竹灯籠と竹が飾られ、風情のある空間に観客は和まされます。そして、ピアノ演奏とともに語られる金子みすゞの「みんなをすきに」などの詩や絵本、エピソード「いい夫婦の日」などは、「家族・幸せ・感謝・人のぬくもり」を感じられ、感動で涙する人もいました。最後には、「今日は、ありがとうを何回言ったのでしょうか」と締めくくられました。

◎ごみを捨てないで！！

10月18日、小竹町たばこ組合の皆さんが恒例の清掃活動をされました。役場前の遠賀川河川公園周辺で、斜面に上ったり、草の中に入ったりと隅々までみて、ごみを拾っていただきました。たばこの吸い殻や紙くず、空き缶などで大きな袋がいっぱいになり、想像以上にゴミが捨てられていることに驚きました。おかげさまで、とてもきれいになりました。

いつもありがとうございます。



◎子どもたちがプロの音楽にふれる

10月26日、福岡県文化団体連合会の事業である芸術体験講座が北小学校で行われ、全校児童と保護者が音楽鑑賞会を楽しみました。合唱指導とコンサートをしてくれたのは、ドイツのウィーンで16年間勉強された声楽家の廣吉里歌子さんとピアニストの広沢薫さん。発声練習や歌い方のコツを学び、上達する子どもたちの姿に保護者が感動をしました。そして、コンサートで「エーデルワイス」が歌われると、音楽に合わせて体を揺らす子どもたち。5年の春山愛さんは「ピアノの音が声みたい」と笑顔で話してくれました。



◎明治時代から伝わる人形浄瑠璃！

10月17日、文化財保護委員会や小竹郷土研究会の皆さんの協力のもと、町の文化財として保管している人形浄瑠璃一式の日干しを行いました。この人形は、明治時代に小竹町を拠点とした人形浄瑠璃の一座「勝楽舎」で使われ、創業者の子孫から1975年に人形の頭や胴、衣装など129点が寄贈されたものです。この日は、徳島市の伝統芸能を伝承する「阿波木偶箱まわし保存会」が訪問し、人形の頭の大きさや素材などの保存状態を調査しました。保存会は「当時のままの状態に残っているのは珍しい。」と語ってくれました。





町長の動き

— 10月21日から11月20日まで —

10月21日	感謝の夕べ	グランドベルズ飯塚
10月22日	小竹中学校創立70周年記念文化祭 きんもくせい秋祭り	中学校体育館 きんもくせい
10月23日	小竹中学校創立70周年記念式典・祝賀会 辞令交付式	中学校・中央公民館 町長室
10月24日	シルバー人材センター理事長表敬訪問 「自然との対話」池田大作写真展 小竹町の観光まちづくり懇談会	グランドベルズ飯塚 庁内会議室
10月25日	臨時議会 秋風と灯りの夕べ	議場 中央公民館
10月26日	遠賀川改修期成同盟会要望・意見交換会(～27日)	東京都
10月28日	人権の花運動「ひまわり」感謝状贈呈式 三泉化成新社長来庁 直鞍地区暴力団追放住民総決起大会 国交省遠賀川事務所と協議会	南小学校 町長室 直方市中央公民館 中央公民館
10月30日	赤地地区敬老会	赤地公民館
10月31日	平成筑豊鉄道第9回経営会議 庁議	田川市民会館 庁内会議室
11月1日	町村会理事会 (株)共立メンテナンスあいさつ	自治会館 町長室
11月4日	辞令交付式 町善行者表彰式	町長室 総合福祉センター
11月5日	ものづくり技能フェスティバル	小竹高等技術専門学校
11月7日	ふくおか県央環境施設組合正副組合長会	ふくおか県央緩急央施設組合
11月8日	プロ野球育成選手報告の大村孟さん来庁	町長室
11月9日	一般国道200号線建設促進期成会東京要望(～10日)	東京都
11月11日	自治会長会役員会 少年の主張発表会	庁内会議室 中央公民館
11月12日	九州「川」のワークショップ交流会	アートクレフクラブ
11月13日	町民まつり 県政報告会(塩川県議)	中央公民館 マリーホール宮田
11月16日	全国町村長大会	東京都
11月18日	簡易水道整備促進全国大会 全国過疎大会	東京都
11月20日	福岡県駅伝大会壮行会	中央公民館

点描

町 長 コ ラ ム

各地で木枯らしが吹き、雪の便りもチラホラ。足早く季節は移り変わり師走を迎えた。今年も残すところ、あと一か月。年頭に立てた目標をいまだ一度確認し心新たに挑戦を開始したい。秋の深まりを感じさせる11月4日、住民の模範となる活動をされた方に敬意を表し、感謝の気持ちを贈る善行者表彰式を開催した。今回は20年以上の長きにわたり庁舎など公共施設に花を生けてこられた山崎雅子さん(小竹区)に贈られた。「愚直に花を生けてき

ました。生活の営みの下支えになれ

ば」と謙虚さがにじみでた山崎さんの謝辞。尊い献身に心から感謝したい。また、この日の表彰式会場には、山崎さんが秋の装いを描いて生けた花が式典に彩りを添えた。同日8日、プロ野球ドラフト会議においてヤクルトスワローズから捕手として育成選手1位指名を受けた小竹中学校卒業生の大村孟(はじめ)さんが来町。「願いは努力すれば必ず叶います」とキラキラと目を輝かせながらプロ選手としての抱負を

小竹町長

松尾勝徳

小竹同人句会

阿部天風 選

返り花大名椿庭昭らす

松尾 治子

卓上にて文芸春秋冬立つ日

原賀 静子

住み古し家の中庭帰り花

安藤つき子

路線バス乗り継ぐ小春日和かな

松尾清一郎

天仰ぐ事が憩や冬耕す

選者 吟

新多園句会

阿部天風 選

夜気車行く霧にうるみしテールかな 福岡菜津美

信号機色のわからぬ霧の中 吉田 公子

霧の中足音だけの聞こえ来る 増永美智子

ひらひらと隣の落葉庭に舞う 丸山のりよ

川霧や一人の影の歩きをり 塩川 静子

ぼんやりと霧の中より陽がのぼる 西山恵里菜

小竹初音句会

阿部天風 選

茶の花や落人の里坂多く 豊崎 民恵

ゆく秋や余韻残してジャズ終る 尾上 礼子

火照りつつ牡蠣を焼く手は休みなく門田 睦子

図書室は誰も無口や文化の日 小嶋 亮子

俳句

小竹で暮らそう！

お試し居住体験住宅 1月オープン！

移住を検討されている方に、まずは小竹町でのお試し居住を体験していただき、「小竹で暮らす」ことをイメージしてもらえよう、スムーズな移住の実現をサポートすることを目的に、小竹駅から徒歩5分の空家を改修して「お試し居住体験住宅」を整備中です。

この場所を、小竹町への移住希望者と地域の住民のみなさんとのふれあい交流の場として活用を図っていくとともに、町民のみなさんが気軽に集える地域交流拠点として、また自分たちの「居場所」として利用していただきたいと思います。



ただ今一生懸命 工事中！！

和室・寝室

お試し居住体験者専用のスペースです。和室は茶室としても利用可能です。

コミュニティスペース

お試し居住体験者の方が食事をした、ゆったりと過ごすリビング・ダイニングスペースです。地域のみなさんの交流活動にも開放します。

台所

プロ仕様の設備と筑豊の豊かな食材を活かしたおいしい食事で、お試し居住体験者との交流を楽しんでください。また料理教室や食事会、メニュー開発などにも役立ててください。

ライブラリー・ワークスペース

地域のみなさんの手で育てていく『こたけの本棚』を通じ、お試し居住体験者の方に小竹の人の魅力を発信するスペースです。町民のみなさんも、いままで知らなかった小竹を再発見してください。

エントランス・ギャラリー

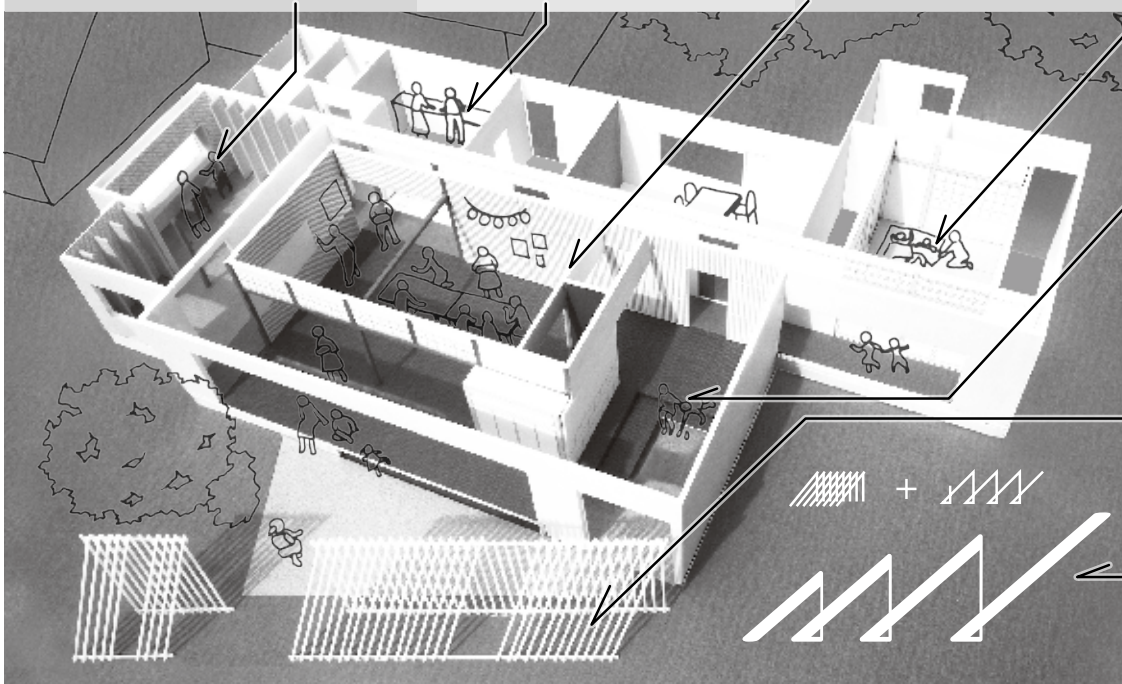
絵画、写真、立体など、作品展示ができる貸しギャラリーです。

竹垣

まちの竹林から切り出し町民の手でつくられた竹垣のゲートが、体験者のみなさんを迎え入れます。

シンボルマーク

建物前面のみんなで作った竹垣をベースに、地域の人達がぐるぐるつながって大きくなっていく輪を表しています。

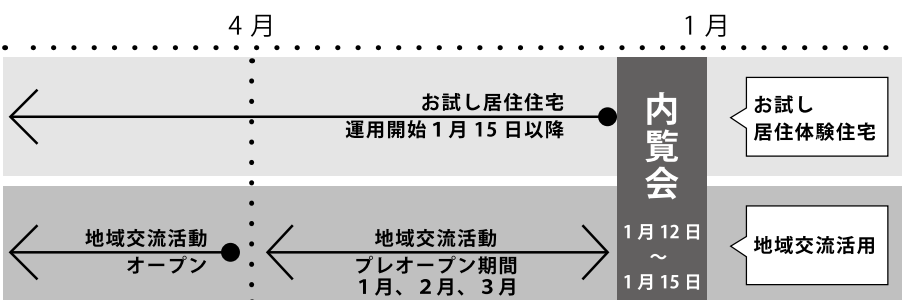


内覧会 1月12日～15日

来年1月からのプレオープンに際し、地域のみなさんを対象に内覧会を開催します。

小竹の新たな交流の拠点に是非お越しください。

スケジュール



こたけの本棚
町民のみなさんの
おすすめ本を募集します！

お試し居住体験住宅のライブラリーに蔵書する本を町内のみなさんから募集します。
みなさんの職業や趣味、興味など、自由にテーマを決め、紹介したいおすすめ本を選んでください。

たとえば、
筑豊の歴史に詳しい方
筑豊の歴史小説や伝記
木工が得意な方
木工の手ほどき書や木の図鑑など
保育や教育に携わっている方
こどもに贈りたい本

応募方法

折込の応募用紙にご記入の上、左記の宛先まで郵送、持参、またはFAXをお願いします。
小竹町役場まちづくり政策課

〒820-1192

福岡県鞍手郡小竹町

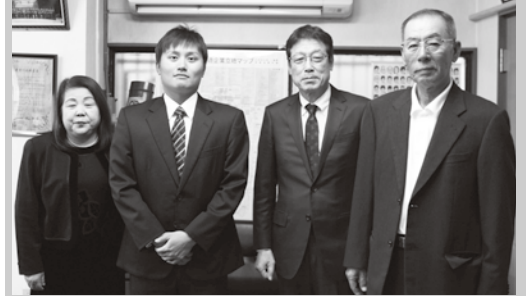
大字勝野3349番地

FAX..

09496121140

おめでとうございます

捕手の ^{はじめ}大村 孟さん(24歳)
プロ野球 東京ヤクルトスワローズ
の育成選手1位で指名されました!



～ 11月8日、来年40周年を迎える「小竹ガッツ」の藤川監督と大畠マネージャーとともに、松尾町長に報告をされました～



「目標は、支配下で一軍に出ることです」

2016年プロ野球ドラフト会議で、東京ヤクルトスワローズの育成選手1位に指名された大村孟さんが、小竹町に朗報をもたらしました。

大村さんは、小学3年生から町の少年野球チーム「小竹ガッツ」に入り、野球を始めます。そして、野球をしながら、勉学にも励み、小竹中学校を卒業後、東筑高校、福岡教育大学へと進学され、社会人の九州三菱自動車で正捕手として活躍されました。その後、野球に専念するために、BCリーグ(プロ野球の独立リーグ)「トライアウツ」を受験し、「石川ミリオンスターズ」に所属し、正捕手として務められています。

遠投百十五メートルの強肩と二塁到達1秒8の素早い送球を持ち、期待を寄せられています。

「高校から本格的にキャッチャーをしているが、細くて小さかった小学生の時では考えられない。キャッチャーは、ピッチャーの性格と持ち玉、その日の調子を見ながらします。」と語ってくれた大村さん。子どもたちに、「努力をすれば夢は叶う」とメッセージを贈りました。

「家族の支えもあったからこそ。これから一番の勝負時なので、頑張っほしい」と藤川監督。「みんなが大村くんに夢を持ち、期待をしているので頑張っほしい」と大畠マネージャー。2人は、大村さんに応援の言葉をかけました。

町長は「野球と勉学を両立させ、素晴らしい。これこそが文武両道だ。大村さんの活躍が町を活気づけてくれる。これからも頑張ってください。応援に行きます。」と大村さんと熱い握手を交わしました。

小竹こども園と 子育て支援センター

「読み聞かせ」をご存じですか?

絵本や童話を子どもに読んであげることが「読み聞かせ」です。最近は、テレビやDVD、スマホなど子どもたちの周りをさまざまなメディアが取り巻く時代になりました。しかし、乳幼児の心を豊かに育てるためには、強い刺激のメディアよりも、優しく語りかけてもらう絵本の読み聞かせのほうがとても大切です。

こども園は、ほんの部屋(図書室)や絵本コーナーにたくさん本を準備し、毎日の読み聞かせや家庭への貸し出しを行い、子どもたちも楽しみにしています。また、子育て支援センターにも絵本を準備しています。お気軽に、ご利用ください。



たけのこ情報



子育て支援センター たけのこからのお知らせ

12月13日(火)10時から12時まで『もったいないパズル』を開催します。詳しくは、☎2・0187まで問い合わせください。





介護予防教室のご案内

問い合わせ▶福祉課高齢者福祉係 ☎2・1219



おめでとうございます — 小竹町善行者表彰式 —

問い合わせ▶総務課情報人権係 ☎2・1212

65歳以上85歳以下で、介護保険を利用するほどではないものの、少しずつ生活機能が低下してきている人を対象にした介護予防教室を実施します。

【内容】▽運動器の機能向上▽栄養改善▽口腔機能の向上

【申込期間】12月1日(木)から12月22日(木)まで

【定員】15人

※申込後、担当者が教室参加可否の聞き取りのために自宅を訪問します。

【開催日】全15日(毎週水曜日と月1〜3回程度の土曜日) ※初回は、平成29年1月11日(水)を予定

【教室時間】13時から14時30分まで

※送迎車有り(ご希望の人はその旨をお伝えください。)

【参加料】無料

【申し込み先】福祉課高齢者福祉係



11月4日、小竹町善行者表彰式を行いました



町表彰条例に基づき、町民の模範となる善行者として、山崎雅子さん(小竹区6組)が表彰されました。山崎さんは、20年以上の長きにわたりご芳志で役場庁舎や公共施設に花を生けてこられました。

▷「多くの方々の関心とご協力でいただいた賞です。ありがとうございます。感謝の言葉を表されました。」



今月の納税

税金は納期限までに納めましょう

問い合わせ▶税務住民課収納係 ☎2・1216

集合税 町県民税・固定資産税・国民健康保険税

納期限 1月4日(水)

【口座振替日 12月22日(木)】

▼税の公平性

納付期限内に税金を納めた人との税の公平性を保つため、納期限が過ぎた後も納付がない場合、督促状を送ります。督促後、完納されないときは差押え等の処分の対象になりますので、納期限までの納付をお願いします。

▼口座振替による納税について

振替日は毎月25日(振替日が休日の場合は翌営業日、12月と2月は22日)です。自動的に指定の口座から税金が引き落とされるので、納め忘れの心配がありません。手続きは、町指定金融機関(福岡銀行、西日本シティ銀行、福岡ひびき信用金庫、飯塚信用金庫、直鞍農協、ゆうちょ銀行)または税務住民課でできます。



『筑豊地区合同公売会 in 小竹』が町総合福祉センターで開催されました。小竹町のほか3団体から、税の滞納者から差し押さえた物品の58品(町出品の13品を含む)全部が落札されました。落札された物品の代金は、滞納税に充てられます。

■ 税の納期限内納付の促進に努めています！

「STOP滞納！！県下一斉徴収強化月間」として福岡県と県下60市町村が連携して実施しています。





国民年金の付加年金制度と任意加入制度について

問い合わせ ▶ 健康増進課保険年金係 ☎ 2・1224

ご存じですか？



付加年金制度や任意加入制度に加入することで、国民年金の受給額を増やすことができます。

ただし、どちらの制度も一定の条件に当てはまる人が対象となりますので、ご注意ください。

■ 付加年金制度

この制度は、定額保険料(※1)に付加保険料(※2)をプラスして納付することで、65歳から支給される老齢基礎年金に付加年金分が上乗せされます。

(※1) 定額保険料：月額は一万六千二百六十円(平成28年度)です。

(※2) 付加保険料：月額は四百円です。

【対象者】

▽ 国民年金の第1号被保険者(自営業者や学生など)

▽ 任意加入被保険者(60歳以上で加入している人など)

③ 保険料を免除されている人や国民年金基金に加入している人は、付加年金制度に加入することはできません。

● 加入の手続きについて

【申し込み先】

健康増進課保険年金係

【必要なもの】

▽ 年金手帳

▽ 印かん

【加入月】

申し込みがあった月から
の加入になります。



■ 任意加入制度

国民年金の老齢基礎年金の満額(※3)を受け取るには20歳から60歳までの40年間(四八〇月)の国民年金保険料を完納しなければなりません。

年金額は国民年金に加入していなかった期間や国民年金保険料を納めなかった期間に応じて少なくなります。

任意加入制度の加入で、60歳から65歳未満の5年間に保険料を納めることで、65歳から受け取れる老齢基礎年金を増やすことができます。

(※3) 国民年金の老齢基礎年金の満額：七十八万百円(平成28年度)です。

【対象者】

① 国内に住所があり、年齢が60歳以上65歳未満の人

② 老齢基礎年金の繰り上げ受給を受けていない人

③ 20歳から60歳までの年金保険料の納付月数が四八〇月未満の人

【国民年金保険料】

月額：一万六千二百六十円(平成28年度)

※ 保険料を前払いすることで、割引される前納制度もあります。

※ 保険料の納付は、原則口座振替になります。

● 加入の手続きについて

【申し込み先】

健康増進課保険年金係

※ 制度の加入には、
本人の申し出が必要です。

【必要なもの】

▽ 加入申出書

▽ 年金手帳

▽ 口座振替申出書

▽ 銀行の届出印

※ 加入申出書、口座振替申出書は窓口にあります。





年に1度は「特定健診」を受けましょう

～ 医療機関に受診中のかたも「特定健診」の対象者です ～

問い合わせ▶健康増進課保険年金係 ☎ 2・1224

検査内容	▷身体測定(身長や体重、腹囲) ▷尿検査(尿中の糖と蛋白の有無を検査) ▷血圧測定 ▷血液検査(肝機能、脂質、血糖を検査) ※前日の21時以降は絶食してください。 ▷問診(医師による診察)
実施場所	福岡県内の医療機関 (小竹町内は、加来医院、医療法人菊地医院、小竹町立病院で受診できます。) ※小竹町と契約している医療機関に限ります。 ※町外の医療機関については、健康増進課保険年金係に問い合わせください。
実施期間	平成29年3月31日まで
受診料金	500円



対象となる
皆さんに受診券(ふじ色)を送付しています

小竹町国民健康保険では、メタボリックシンドロームを早期発見し、生活習慣病を予防・改善することを目的として、40歳から74歳までの被保険者を対象に特定健診を実施しています。

※受診券は、特定健康診査を受ける際に必要です。ので、なくさないようご注意ください。

※受診券を紛失された場合は再発行します。ので、ご連絡ください。

●血液検査等を定期的に医療機関で受けているかたは、受診券を使って血液検査等をお得に受けることができます。ので、一度主治医にご相談ください。

国民健康保険への加入の手続きは14日以内に

職場の健康保険(健康保険組合や共済組合など)に加入している人、後期高齢者医療制度に加入している人および生活保護を受けている人を除くすべての人が国民健康保険に加入します。退職により職場で加入していた健康保険をやめたときや職場の健康保険の被扶養者から外れたときは、事業所が発行する資格喪失証明書を持参のうえ、14日以内に保険年金係窓口で加入の手続きを行ってください。

職場の健康保険に加入したときは喪失の手続きを忘れずに

国民健康保険に加入している人が就職等により職場の健康保険(健康保険組合や共済組合など)に加入したときは、国民健康保険の喪失手続きが必要です。新しくできた被保険者証を持参のうえ、保険年金係窓口で喪失の手続きを行ってください。



違反広告物を撤去します

問い合わせ▶建設課建設事務係 ☎ 2・1900

【除去日】平成 28 年 12 月 15 日(木)

▶町内の主要な路線で、福岡県屋外広告物条例の違反となる立看板、はり紙、はり札等を取り除き、一週間保管します。

▶違反広告物に心当たりのある人は、自主的に取り外してください。





平成28年度臨時福祉給付金および障害・遺族年金受給者向け給付金の申請を受け付けています

問い合わせ▶福祉課一般福祉係 ☎2・1219

対象の可能性がある人は、申請書一式を8月下旬に郵送しています。同封の返信用封筒に必要書類を入れ、ポストに投函してください。

⑨申請書一式が届いた人全員が対象になるとは限りません。詳しくは右記の対象者をご確認ください。

【基準日】平成28年1月1日

※基準日時点で小竹町に住民票がある人が対象です

【申請期間】平成29年2月6日(月)まで

【申請場所】福祉課一般福祉係(⑨番窓口)

※窓口受付は、平日の8時30分から17時15分まで(木曜日は19時まで)



振り込め詐欺やあやしいと思ったら、福祉課一般福祉係や最寄りの警察署(警察相談専用電話“#9110”)にご連絡ください。



平成28年度臨時福祉給付金	
支給額	1人につき3,000円
対象者	平成28年度分の住民税が課税されていない人 (平成28年度分の住民税課税者の扶養となっている場合や生活保護受給者である場合等を除く)
障害・遺族年金受給者向け給付金	
支給額	1人につき30,000円
対象者	平成28年度臨時福祉給付金支給対象者のうち、障害基礎年金や遺族基礎年金等を受給している人 ●平成28年度臨時福祉給付金との併給可能 ※ただし、低所得の高齢者向けの年金生活者等支援臨時福祉給付金(平成28年4月から7月までに実施)を受給された人は、障害・遺族年金受給者向け給付金を受給することはできません。



小竹町立病院からのお知らせ

問い合わせ▶町立病院事務局 ☎2・0282

糖 尿 病 教 室

町立病院で教室を開催しています。糖尿病を学び、日常生活を見直してみませんか？

【日時・内容】※毎月実施します。

木曜日	内 容	講 師
12月1日	糖尿病はどんな病気？	副院長
12月8日	糖尿病と食生活について	副院長、管理栄養士
12月15日	運動療法の実際	副院長、理学療法士
12月22日	食事療法の実際	管理栄養士

▷16時30分から(40分程度)

【対象者】どなたでも参加できます

【場所】町立病院2階

リハビリテーション室

【申込先】町立病院事務局(☎2・0282)



和気あいあいの糸島バスハイクでした！！

11月5日(土)、こたけコスモス会は、いとしま応援プラザや雷山千如寺大悲王院を見学しました。千如寺では、5メートルの巨大な「木造千手観音立像」を前に、健康・開運祈願のお経をあげてもらいました。大変ありがたく感激しました。

こたけコスモス会は、糖尿病の患者、家族、病院スタッフで組織する患者の会です。糖尿病の知識を深め、行事に参加することで、会員相互の親睦、相談や情報交換を行う場です。

記念写真をパッチリ。
「コスモス」が咲いていて、公園内に会の名前の花



皆さんの入会をお待ちしています



平成29年度 償却資産申告書の提出を忘れずに！

問い合わせ▶税務住民課税務係 ☎2・1216

【提出期限】平成29年1月31日(火)

※受付後、地方税法に基づき実地調査・簡易調査(固定資産台帳を郵送していただく調査)を行うことがあります。

■ 申告する人とは・・・

事業を行い(工場や商店を営んでいる人、駐車場やアパートを貸し付けている人、農業をしている人、太陽光発電設備を設置し売電している人など)、1月1日現在に償却資産を所有している人です。

◎所有権留保付売買資産は、原則買い主が申告してください。

■ 償却資産とは・・・

会社や個人が事業を営むために所有している土地と家屋以外の有形の固定資産です。具体的には、構築物(建物附属設備を含む)・機械・装置・船舶・航空機・車両・運搬具・工具・器具・備品等の固定資産をいいます。



土地・家屋の用途や床面積 等の変更届出を忘れずに！

問い合わせ▶税務住民課税務係 ☎2・1216

土地や家屋の所有者で、次のような変更があった人は、忘れずに届け出てください。



【変更の期間】平成28年1月から12月までの1年間

【変更があった人】

- ▶土地の利用状況(地目)が変わった人
- ▶家屋の増築・解体などにより床面積などの変更があった人
- ▶登記されていない家屋の所有権を移転(売買・贈与・相続)した人
- ▶家屋を取り壊した人



年末年始のごみ収集、し尿処理等について

ごみ・し尿の問い合わせ▶農政環境課環境係 ☎2・1946

犬の引き取りの問い合わせ▶嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所 ☎0948・21・1946

■ ごみ収集のお休み・収集日の変更について

種類	対象地域	変更内容
固形燃料用ごみ	町内全域	1月2日(月)、1月3日(火)は収集を行いません。

- ▶燃えないごみ・びん・缶・ペットボトルは、収集日の変更はありません。
- ▶引っ越し等の臨時のごみ収集は、お早めに各地区のごみ収集事業者に直接お申し込みください。

■ し尿くみ取り日の変更について

対象地域	変更内容
町内全域	12月31日(土)から1月3日(火)までは、くみ取りを行いません。 このため、地区によってはくみ取り日が2～3日前後することがあります。ご理解とご協力をお願いします。

- ▶臨時のくみ取りは、12月26日(月)16時までに、(株)エーアンドシー(☎2・1197)に直接お申し込みください。

犬や猫を飼っている皆さんへ



◎散歩中に愛犬がした「ふん」は、必ず後始末ができるもの(ビニール袋など)を携帯し、責任を持って処理してください。

◎飼い主は、ペットの健康を考え、生活環境を整えるとともに、動物の習性をよく知り、隣近所に迷惑がかからないように心がけてください。

◎犬の放し飼いはやめましょう。

◎飼っている犬がいなくなったときは、すぐに嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所(☎0948・21・4973)に連絡してください。

①12月27日(火)から1月3日(火)までは、犬の引き取りは行いません。

平成29年小竹町成人式のご案内

【該当者】平成8年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた人

【日 時】平成29年1月8日(日)

受付:10時から10時30分まで

式典:10時30分から

【場 所】小竹町中央公民館2階大研修室

【内 容】式典、記念植樹、記念撮影

【問い合わせ】小竹町教育委員会
教育課社会教育係(中央公民館内)

☎09496・2・0452

小竹町出身で町外に在住の人も、小竹町の成人式に参加できます。お気軽にお尋ねください。



中央公民館だより

今年もやります!

親子でミニ門松づくり



親子で協力して門松を作り、気持ち良く新年を迎えてみませんか?

例年応募が多いため、お早めに連絡されることをおすすめします。

【日程】12月17日(土)10時から12時まで

※町内の人を優先しますが、町外の人も受講できます。

【場所】小竹町中央公民館2階大研修室

【参加費】無料

【定員】20人

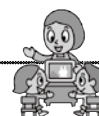
【募集期間】12月9日(金)まで

※定員になり次第受付を終了します。

【申し込み】中央公民館に電話または窓口で申し込みください。

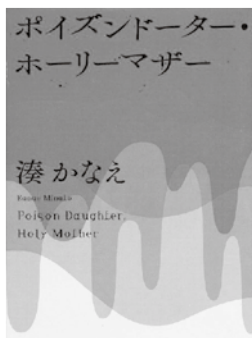
※受付時間は平日8時30分から17時15分までです。

図書室新刊のお知らせ



ポイズンドーター・ホーリーマザー

著/湊 かなえ
光文社



女優の藤吉弓香は、故郷で開催される同窓会の誘いを断った。母親に会いたくないのだ。中学生の頃から、自分を思うようにコントロールしようとする母親が原因の頭痛に悩まされてきた。同じ苦しみを抱えた親友からの説得もあって悩んだのだが……。そんな折、「毒親」をテーマにしたトーク番組への出演依頼が届く(「ポイズンドーター」)。弓香が親友だと思っていた心情の呆然、驚愕、爽快、感動—さまざまな感情を揺さぶられる圧巻の傑作集!

ビロードのうさぎ

原作/マーゼリ・W・ピアソ
絵/抄訳/酒井 駒子
プロンズ新社



クリスマスの靴下に入っていたビロードで作られたうさぎのぬいぐるみ。早々と部屋のすみっこに置かれてしまいます。自分こそ「ほんもの」を主張するおもちゃたち。古い木製のウマにたずねた「ほんもの」の意味。やがて、坊やといっしょにベッドで眠り、遊ぶことになるのですが……。原作はかなり昔のものですが、ずっと心に残るお話になるでしょう。

なんとなく・青空

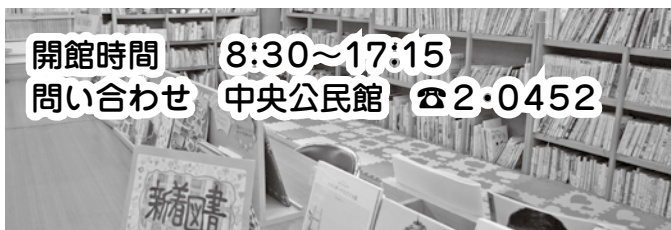
詩/工藤 直子
オブジェ/あべ 弘士



『けっしん』・・・「この殻はなま生まれ変わるための(く)かん」の家さあ。『メンテナンス』・・・「わたしは現在進行形 つねに(今)を生きている」のだ!。『なんとかなる』・・・「しんばいない しんばいない あさは かならず やってくる!」。

元気がもらえる詩集です。

開館時間 8:30~17:15
問い合わせ 中央公民館 ☎2・0452



今月の健康行事

▶内容によっては事前に予約が必要なものや対象者が限られる場合がありますので、保健センターに問い合わせください。

▶ウォーキング教室は、上靴、水筒、タオルを持参してください。

▶腎臓病予防料理教室は材料の都合上、予約が必要になります。

予約・問い合わせ…保健センター ☎ 2・1864

12月

20日(火)：1歳6か月児健診

13時15分～13時45分

保健センター

21日(水)：ウォーキング教室

10時～10時30分

中央公民館

22日(木)：すくすく教室(離乳食教室)

13時15分～13時30分

保健センター

26日(月)：ウォーキング教室

10時～10時30分

中央公民館

1月

10日(火)：乳児健診

13時15分～13時45分

保健センター

12日(木)：ウォーキング教室

10時～10時30分

中央公民館

13日(金)：腎臓病予防料理教室

10時～10時30分

保健センター

健康管理できていますか？



あなたは
お酒と上手に付き合っていますか？

年末年始はお酒を飲む機会が増える時期です。お酒は「百薬の長」といわれていますが、飲みすぎると肥満や生活習慣病を引き起こします。また、長期間大量の飲酒を続けるとアルコール依存症を招きます。楽しく健康的にお酒と付き合うためにも正しい知識を身につけましょう。

1. 1日の適量を守りましょう

適切な飲酒量は、1日の純アルコール量20グラムまでとされています。

お酒のエネルギーを無視して飲み続けると、意外と高エネルギーになり、肝臓に負担がかかります。それだけでなく、肥満を招き、血糖値や中性脂肪を上げてしまいます。日頃から適量の飲酒を心がけ、お酒の飲み過ぎで病気にならないようにしましょう。

◇ 純アルコール20グラムの飲酒量の目安(品物によって異なります)◇

品物	飲酒量	エネルギー量
ビール	中びん1本(500ml)	202キロカロリー
発泡酒	ロング缶1本(500ml)	227キロカロリー
日本酒	1合(180ml)	196キロカロリー
焼酎(25度)	半合程度(100ml)	142キロカロリー
ワイン	グラス2杯(200ml)	174キロカロリー
缶チューハイ	1本(350ml)	180キロカロリー
ウイスキー	ダブル1杯(60ml)	135キロカロリー

2. 休肝日を決めましょう

毎日お酒を飲むと中性脂肪が上がり、おなか周りや肝臓に脂肪がつきやすくなります。また、お酒を飲んだ直後は、血管が拡張するため、一時的に血圧が下がります。その後、血圧が上昇していき、動脈硬化をすすめます。

週に2日はお酒を飲まない日をつくり、肝臓を休ませるようにしましょう。そして、“忘年会の翌日はお酒を飲まない”、“飲酒の機会が続いたら、その後はしばらく飲酒しない”など、メリハリをつけてお酒を楽しみましょう。

3. お酒の買い置きはやめましょう

身近にアルコールを置かないことが飲酒量を減らし、休肝日を守るのに役立ちます。

4. おつまみは『油と食塩控えめの料理』を選びましょう

肝臓に負担をかけないためには、食べながらお酒を飲むことが大切です。お酒はつまみではなく、食事と一緒に飲みましょう。

おつまみは、脂っこいものや食塩の濃いもの、スナック菓子は控え、食物繊維が多く、低エネルギーで油と食塩控えめ大豆、魚、野菜中心のメニューなどがおすすめです。お酒は食欲を増進させるため、食べ過ぎには注意が必要です。ラーメンやおにぎりなど、飲んだ後の腹ごしらえは内臓脂肪がたまるのでやめましょう。

相談

補聴器交付(修理) 巡回相談

【日時】12月15日(木) 10時から11時まで
【場所】小竹町総合福祉センター図書室

【持参するもの】身体障害者手帳、印かん、補聴器

●交付(修理)を受けた場合は、世帯の負担能力に応じて費用が必要です。

【問い合わせ】福祉課 一般福祉係 ☎2・1219

小竹町社会福祉協議会 無料法律相談

【日時】12月9日(金) 12時から13時まで受付、13時開始

【場所】小竹町総合福祉センター

【問い合わせ】小竹町社会福祉協議会 ☎2・2028

くらし・しごと・家計 困りごと相談室

生活に困りごとや不安などを抱えている人のために、自立に向けた支援を行います。

【対象者】町内に在住の人

【日時】月曜日から金曜日まで▼9時30分から17時30分まで※祝日も開所

【場所】福岡県自立相談支援事務所

●相談無料 予約制・秘密厳守

●小竹町役場・ご自宅でも相談可能

【問い合わせ】福岡県自立相談支援事務所 ☎093・203・1630

第68回人権週間 特設人権相談所開設

【日時】12月7日(水) 10時から15時まで

【場所】小竹町総合福祉センター

【内容】家庭内のもめごとや隣近所とのトラブル、いじめや差別など

●悩みや困りごとがあれば、どんな些細なことでも

【相談担当者】法務局職員

・地元人権擁護委員

●事前予約不要

【問い合わせ】福岡法務局直方支局 ☎0949・22・1144



県内一斉無料電話相談

12月3日(土) 9時から17時まで
フリーダイヤル

☎0120・3007・405

(携帯電話からもご利用いただけます。)

●平日の相談窓口

8時30分から17時15分まで
*みんなの人権110番

☎0570・003・110

*子どもの人権110番

☎0120・007・110

*女性の人権ホットライン

☎0570・070・810

募集

自衛官等採用 受験説明会の案内



◆陸上自衛隊高等工科学校生徒
(一般採用)

【受験資格】中卒(見込み含む) 15歳以上17歳未満の男子(平成29年4月1日現在)

【説明会日時】12月11日(日) 10時から11時まで、13時から14時まで

【説明会場】飯塚地域事務所2階会議室

【試験期日・場所】1月21日(土)・福岡県立飯塚研究開発センター

※採用予定者は平成29年4月上旬に着校になります。

◆第3回自衛官候補生(陸・海・空)
(一般採用)

【受験資格】18歳以上27歳未満の男

子(平成29年4月1日現在)

【説明会日時】12月18日(日) 10時から11時まで、13時から14時まで

【説明会場】飯塚地域事務所2階会議室

【試験期日・場所】1月22日(日)と1月23日(月)のいずれか1日・陸上自衛隊小倉駐屯地

※採用予定者は平成29年3月末または4月上旬に入隊になります。

【問い合わせ】自衛隊福岡地方協力本部 飯塚地域事務所 ☎0948・22・4847

平成28年度ポイント方式 県営住宅入居者の募集

【募集住宅】県内に所在する県営住宅(募集対象団地、募集戸数等詳細については募集案内書をご覧ください。)

【申込受付】1月10日(火)から1月18日(水)まで

【募集案内書配布】県住宅供給公社、公社管理事務所、公社管理事務所出張所、県営住宅課、役場管財課、県民情報コーナー

【問い合わせ】県住宅供給公社県営住宅管理部 ☎092・781・8029

障がい者職業訓練生募集

北九州市若松区の福岡障害者職

毎週木曜日は
窓口業務を午後7時まで
延長しています

▷祝日は除きます
▷業務内容によっては、当日処理ができない場合があります



のおがた警察署 街頭犯罪だより

■管内街頭犯罪発生状況

	10月中		10月末まで	
	件数		件数	前年比
車上ねらい	1件		26件	-78件
自転車盗	13件		124件	+12件
空き巣	3件		72件	+12件

ちょっと待って!!

架空請求詐欺・還付金型詐欺・オレオレ詐欺
にご注意ください。

▷電話で「お金の話」はすべて詐欺です。
▷不審な電話は、慌ててひとりで決断せず、必ず家族や警察に相談しましょう。



直方警察署 ☎0949-22-0110

業能力開発校(国立県営)では、平成29年度の訓練生を募集します。

【募集人員】73人程度(男女不問)

※コンピュータ製図科・プログラミング設計科・商業デザイン科・OAビジネス科・建築設計科・流通ビジネス科(音声パソコンコースあり)・視覚障害者対象・総合実務科(知的障害者対象)があります。

※各科の募集人員は10人程度。ただし、音声パソコンコースの募集人員のみ3人程度。

【訓練期間】1年間。ただし、プログラムの設計科のみ2年間。

【応募資格】▽身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳を取得している人、取得可能な人▽精神障害者で統合失調症・そううつ病・てんかんのいずれかの診断を受けている人で主治医の意見書の写しを提出できる人▽総合実務科は療育手帳等所持者

【応募期間】1月6日(金)まで

●応募方法など詳しくは直接問い合わせください。

【問い合わせ】福岡障害者職業能力開発校 ☎093・741・5431

小学生から高校生までのための

春休み海外研修交流事業

参加者募集

【参加費】三十一万八千円から四十

七万八千円まで
※1月25日(水)までに申し込む人は1万円割引になります。

【対象】小3から高3までの人

【研修国】英国・豪州・カナダ・ニュージーランド・フィジー・カンボジア・ネパール

【内容】ホームステイ・ボランティア・文化交流・学校体験・英語研修・地域見学・野外活動など

【日程】3月25日(土)から4月5日(水)までの9～11日間

【締め切り】2月3日(金)まで

【問い合わせ・資料請求】(公財)国際青少年研修協会 ☎03・6417・9721

お知らせ

拉致問題への認識を深めましょう

12月10日から16日までは北朝鮮人権侵害問題啓発週間です



拉致問題をはじめとする北朝鮮当局による人権侵害問題は、わが国の喫緊の国民的課題です。

被害者の人たちの早期帰国や問題の解決のため、私たち一人一人が関心を持ち、認識を深めましょう。

就業支援講習会開催 介護事務(資格取得)

【対象】ひとり親家庭のお母さん・お父さん、かつて母子家庭だった寡婦の人

【期間】1月13日(金)から2月9日(木)まで▽18時30分まで21時までの平日夜間12日間

【定員】12人(書類選考、開講人数に満たない場合は中止)

【受講料】無料(ただし、テキスト・検定料の一部五千円は自己負担)

【託児】有り(事前予約制、託児対象年齢は1歳から就学前まで)

【申し込み】12月22日(木)必着

【問い合わせ】福岡県ひとり親家庭等就業・自立支援センター 飯塚プラザ ☎0948・21・0390

ご存じですか

児童の権利に関する条約

1989年の国際連合総会で採択され、わが国では1994年に発効した「児童の権利に関する条約」は、18歳未満のすべての子どもの権利や自由を尊重し、子どもに対する保護と援助を図り、その健全な成長や幸せのためにつくられたものです。

【条約の主な内容】

▽子どもは教育を受けることや遊ぶ

ぶことが認められるべきです。
▽子どもは自由に考え、信じることを認められるべきです。

▽家庭環境に恵まれない子どもに保護と援助が与えられるべきです。
▽子どもは、あらゆる差別や暴力、虐待などの不当な扱いから守られるべきです。

【問い合わせ】福岡県人づくり・県民生活部私学振興・青少年育成局 政策課 ☎092・643・3134

平成27国勢調査の
確定値が公表されました

◇ 調査基準日
平成27年10月1日現在

人口総数	7,810人
男性	3,658人
女性	4,152人
世帯数	3,331人

愛のともしび

小竹町社会福祉協議会へ

■香典返し

故 上田 節子 様(勝野二区)

遺族 上田 梅男 様

故 沖原 フズ子 様(御徳一区)

遺族 梶原 京子 様

故 渡邊 昭代 様(勝野二区)

遺族 渡邊 美智生 様

※10月1日から10月31日までにいただいたかたを掲載しております。

交通事故の発生件数

10月末現在・()は前年同月比

	10月中	10月末累計
発生件数	4件(-1)	32件(+2)
死者数	0人(±0)	0人(±0)
傷者数	5人(±0)	40人(±0)

ごみの量

10月末現在

159,490kg (前月比 +2,480 kg)

ごみの減量と資源回収にご協力お願いします

資源回収事業として、紙類・衣類は資源回収団体の皆さんが役場前で回収(月1回)しています。

▶回収日 12月18日(日)9時から12時まで

人の動き

10月末現在

■人口 8,020人

男性	3,801人	女性	4,219人
出生	5人	死亡	15人
転入	25人	転出	20人

■世帯数 3,937世帯



皆さん
ぜひ見に来てください！！



小竹町南良津獅子舞が

第九の「音楽の宝石箱」の
オープニングをかざります☆

第7回

ハート トゥ ハート コンサート

2016

12/25(日)

13時開場/14時開演

場所/ユメニティのおがた大ホール

入場料/一般¥700(当日¥900)高校生以下無料

第1部

音楽の宝石箱

- ・南良津獅子舞(小竹町)
- ・箏とバイオリンの響演
みやざき都(箏)
喜多村 輝(バイオリン)
- ・第九ソリスト達によるオペラアリア

第2部

「第九」演奏

交響曲9番二短調作品125「合唱付き」より
第4楽章/L. v. Beethoven 訳詞 堀内敬三
合唱:ハートトゥハート第九合唱団
演奏:Blas Orchesterみやわか

◆総司会:中西 久美

チケット販売所:ユメニティのおがた他

お問合せ先:第九inみやわか実行委員会事務局 TEL.090-1143-2595・090-2857-3398

主催:第九inみやわか実行委員会・ふくおか県民文化祭福岡県実行委員会・福岡県教育委員会・福岡県文化団体連合会

共催:宮崎市・宮崎市教育委員会

後援:直方市・直方市教育委員会・鞍手町・鞍手町教育委員会・小竹町・小竹町教育委員会・朝日新聞社・西日本新聞社・日本経済新聞社西部支社・毎日新聞社
読売新聞社・NHK北九州放送局・NHK福岡放送局・RKB毎日放送・FBS福岡放送・九州朝日放送・TVQ九州放送・TNCテレビ西日本・FM FUKUOKA
cross fm・LOVE FM・九州旅客鉄道株式会社・西日本鉄道株式会社



指揮
辰井正明



ソプラノ
諸富善美



アルト
加藤ひかり



テノール
江川靖志



バリトン
松岡良彰



ふくおか
県民文化祭

